

2025年度

ニチイキッズ東手城保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月31日（土）～2月16日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月18日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、気持ちを代弁していくことで子どもとの信頼関係を深めていけるようにした。
子どもの発達援助	今の子どもの姿、子どもの思いに気づき共感し応えていくことで子どもの自立を促していきたい。柔軟な保育を実践していくことで今後、子どもの発達にそった保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎時の際に子どものその日の姿を中心に伝えていくことを意識していった。様々な行事を通して保護者との交流の場を積極的に取り入れるよう努めた。
保育を支える組織的基盤	外部研修、園内研修を行い職員全員のスキルアップを図った。研修の落とし込みの中で対話し実践していくことでさらなる質の向上を目指したい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解したうえで子どもたちの発達を促す保育計画を立て取り組むことができた。今年度は2歳児クラスを中心に食育にも力を入れることができいろいろな体験を通して食への興味関心につなげる事ができた。またその様子を登降園時やHP等で保護者にも積極的に伝えてコミュニケーションをしっかりとることも繋げていくことができた。次年度にむけてさらに外部研修や園内研修を取り入れ質の向上を図って行きたい。